

自衛隊災害派遣



令和6年1月1日午後4時10分頃、震度7の地震が能登地方を襲いました。倒壊した建物と白煙、駆け付ける消防車が被害の大きさを物語っています。



▲なぎ倒される電柱



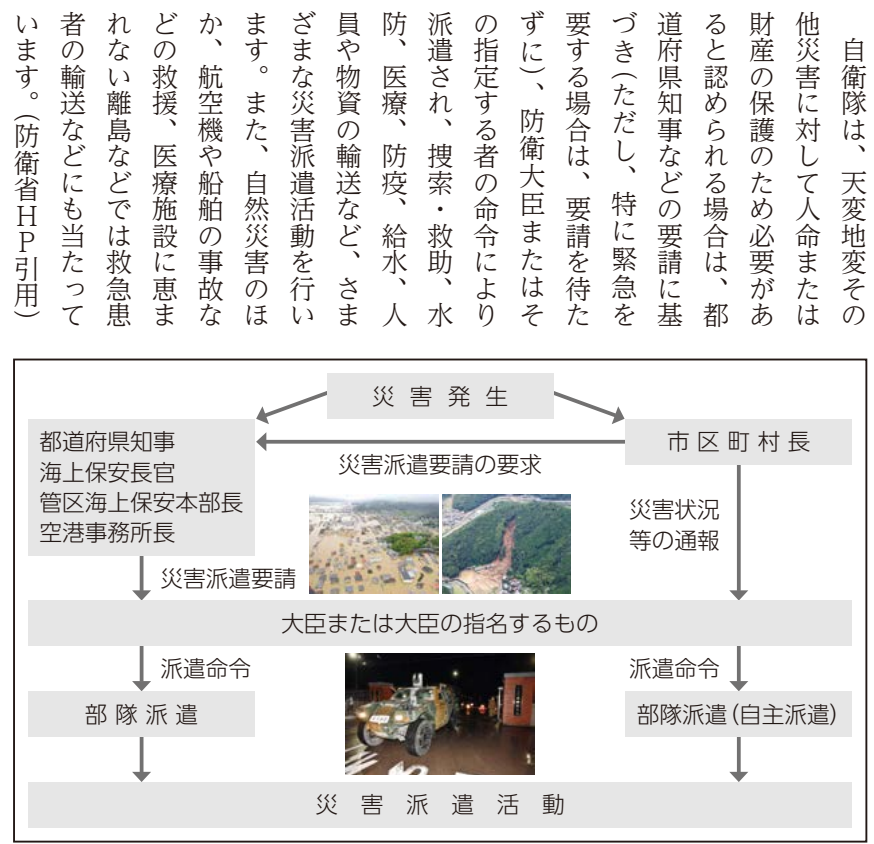
▲崩落した道路



▲津波による被害

災害発生から派遣までの流れ

災害発生時に活躍する自衛隊
令和6年1月1日、能登地方で震度7の地震が発生しました。その被害は甚大で今なお、復興・復旧活動が続いています。また、自衛隊の活動も6月23日の時点で175日目となり、東日本大震災を超え、過去最長となっています。今回は災害時に活動する自衛隊を特集します。



災害派遣により出動した自衛隊が行う活動は非常に幅広く多岐にわたります。自衛隊が災害派遣において発揮する最大の特性かつ長所は、さまざまな装備を駆使して、他組織の支援を得られなくとも自力で任務遂行を可能とする自己完結性にあります。

行方不明者捜索



がれき除去



物資輸送



不発弾処理・鳥インフルエンザ



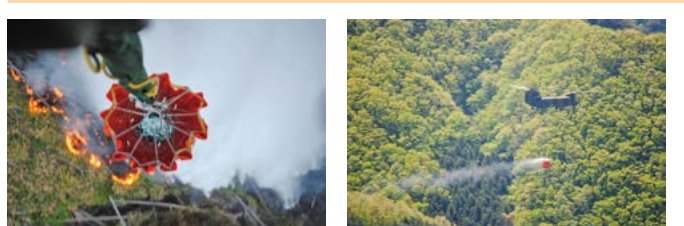
人命救助



入浴支援



山林火災



御嶽山噴火



(掲載写真は陸上自衛隊HP引用)

令和6年度防災演習

防災演習は一般の方も自由に見学できます。また、エリアメールなどを活用した住民参加型訓練を予定しています。**自衛隊も参加します。**

場所 町役場駐車場、町公民館
日時 9月1日(日) 9:00~12:00



▲昨年の訓練の様子

総務課 庶務係 ☎86-6082

防災メールをご利用ください

防災メールとは、町からの防災情報や気象情報など、あらかじめ登録した携帯電話やパソコンメールを配信するものです。また、町公式LINEから防災情報を取得することもできます。

台風シーズンを控えた今、ぜひご登録をお願いします。



防災メールの登録方法



町公式LINE▶

